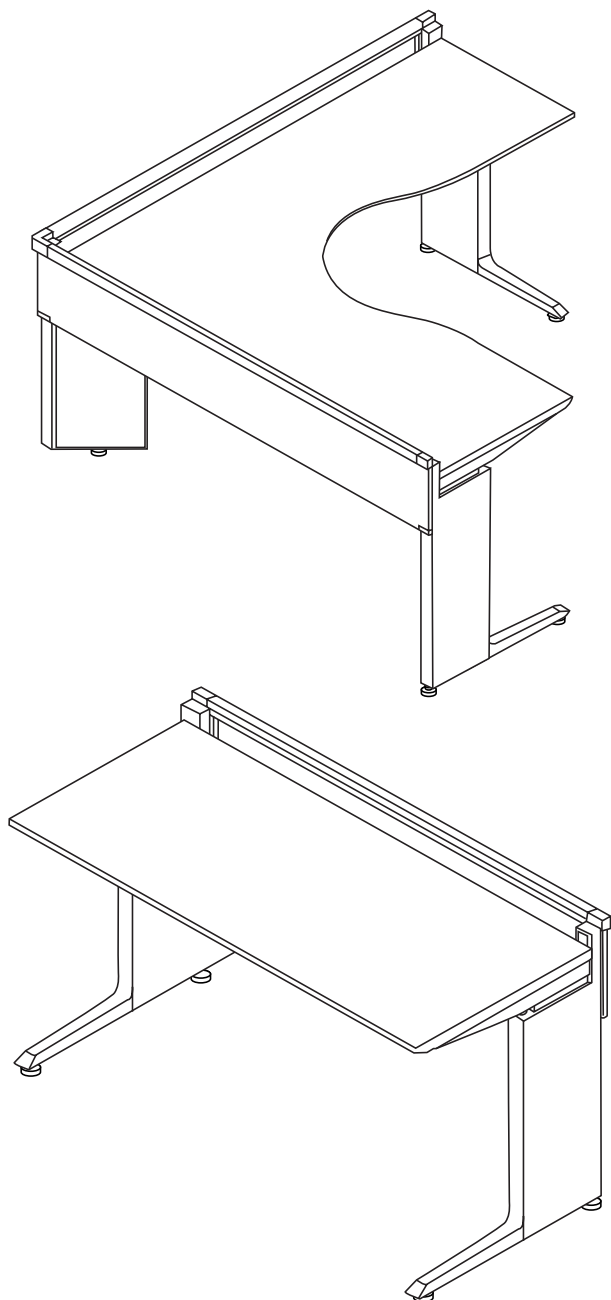


取扱説明書

保証の明細付

L型オペレーション

120°オペレーションデスク
平机



この度はイトーキ製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この説明書は製品の使い方と、ご使用上の注意を記載しています。お読みになったあとも、いつもそばに置いて、わからない時にご再読ください。また、製品をほかの方に渡す時には、必ずこの取扱説明書を一緒にお渡しください。

I N D E X

1. 安全上の注意事項	P. 2
2. 各部の名称と機能	P. 3
3. ご使用方法	P. 4
4. 使用上の注意事項	P. 6
5. お手入れ	P. 7
6. 故障かな?と思ったら	P. 7
7. 保証の明細	P. 8

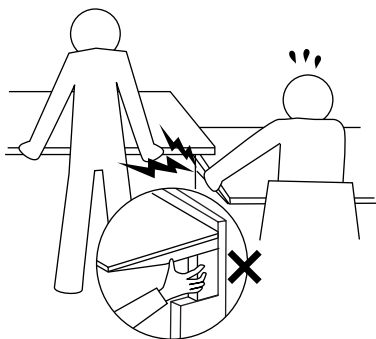
1 ⚠️ 安全上の注意事項

安全に正しくお使いいただくため、必ずお守りください。

⊘ このマークは禁止行為を表わします。 ⚠️ このマークは行為の指示を表わします。

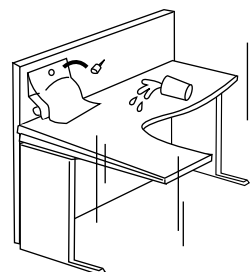
⚠️ 警告 このデスクは天板が上下に動きます。天板の昇降操作で、はさまれるなどによるケガ、辺りの物の破損などの恐れがあります。

- 昇降操作中は天板と可動部に十分注意してください。はさまれる恐れがあります。
- 昇降操作中は天板と人、物が接触しないことを十分に注意してください。はさまれてケガをする恐れがあります。
- 昇降用ハンドルの操作には十分注意してください。天板とハンドルの間で指をはさむ恐れがあります。



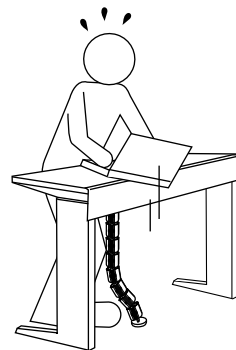
⚠️ 注意 このデスクは天板が上下に動きます。以下の事に十分注意してください。

- 天板を昇降操作する前に可動範囲に接触するものが無いことを確認してから操作してください。
- 天板を昇降操作するさいに隣合うデスク天板と昇降する天板のスキマで物、体がはさまれる危険があります。十分注意して操作を行ってください。
- 天板を昇降操作する前にパソコン等の電源を切ってから操作してください。データの破損等の恐れがあります。



○上げる操作時の注意事項

- ハングングオプション、パネルに取付られている掲示物等に注意してください。破損の恐れがあります。
- セカンダリー天板（別売品）を取付られている場合天板を最高にするとセカンダリー天板裏面とのスキマが35mmまで狭まります。物が挟まると破損、故障の原因となります。
- パソコン等のケーブルに余長があることを確認してから操作してください。余長が無い場合、パソコン等が落下断線の恐れがあります。
- 昇降操作時にケーブルが絡まったり、引っかかりたりしないように注意してください。パソコンの落下、断線の恐れがあります。



注意の種類の規定：

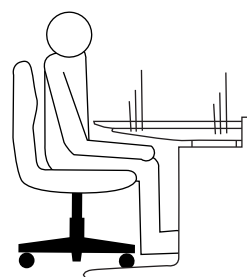
JOIFA(社団法人日本オフィス家具協会)による次のような危険性の規定に基づいています。

⚠️ 警告 取り扱いを誤ると死亡または重傷を負う可能性があります。

⚠️ 注意 取り扱いを誤ると傷害または物的損害が発生する可能性があります。

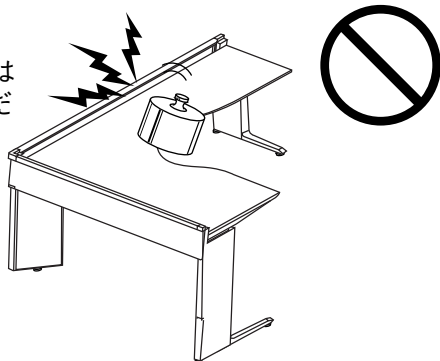
○天板を下げる操作時の注意事項

- 天板を最低にすると天板裏面で約580mmまで天板が下がります。ワゴン、チェアの肘等に当たります。操作時にはワゴン、チェア等、天板下から出して操作を行ってください。（天板奥の見えにくい部分が突出しています。）

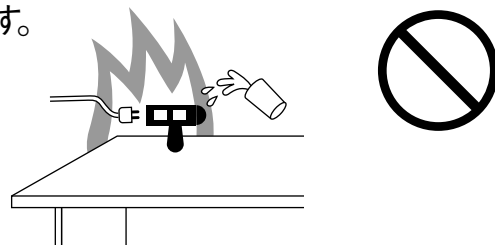


⚠注意 耐荷重以上に収納しないでください。棚板が落下してけがをすることがあります。

- 耐荷重については6ページをご覧ください。

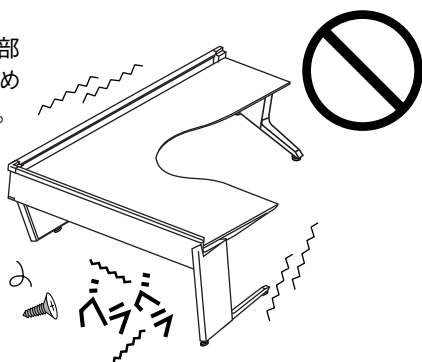


⚠注意 デスクコンセントをお使いになる場合は、コンセントに水、異物、ゴミが入らないようにしてください。電気ショートによって発火することがあります。

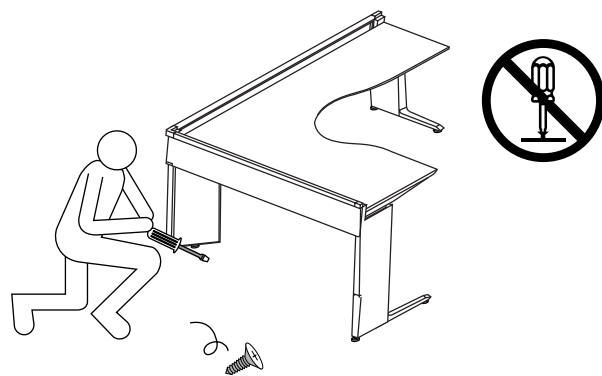


⚠注意 ボルトやネジがゆるんだままで使わないでください。本体が壊れてけがをすることがあります。

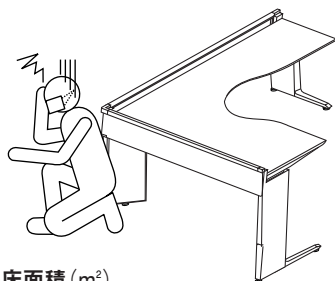
- ガタツキが生じている部分のボルトやネジを締め直してご使用ください。



⚠注意 分解・改造は絶対にしないでください。けがや故障の原因になることがあります。



⚠注意 居室の換気をせずに使わないでください。シックハウス症の原因になることがあります。



必要換気量の求め方

$$\text{必要換気量} = \frac{20 \times \text{居室の床面積 (m}^2\text{)}}{\text{1人当りの占有面積 (m}^2\text{)}} \quad (\text{m}^3/\text{h})$$

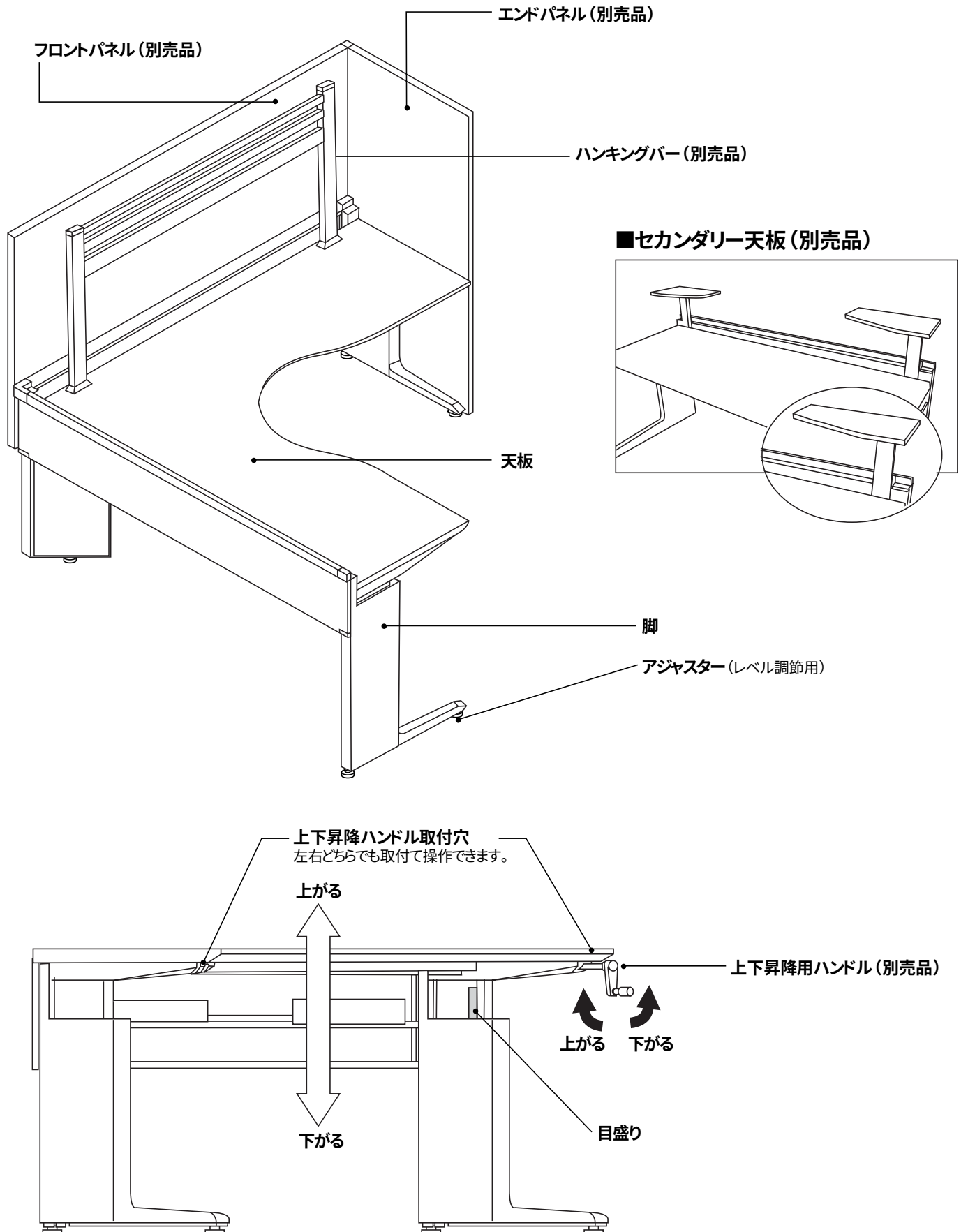
〔建築基準法に基づく方法
オフィス内における換気量算出の一例です。〕

(注1) 上式の「20」は20 (m³/h・人) の意味ですが、この根拠は成人男子が静かに座っているときのCO₂排出量に基づいた必要換気量です。

(注2) 居室では1人当りの占有面積が10 (m²) を超える場合は、10 (m²) とします。

2 各部の名称とご使用方法

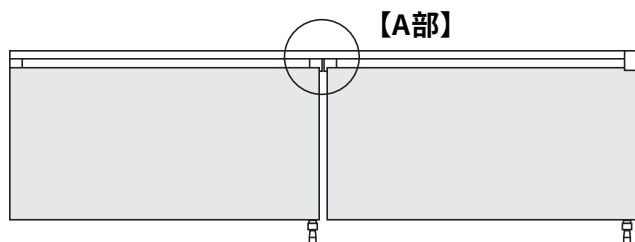
■デスク



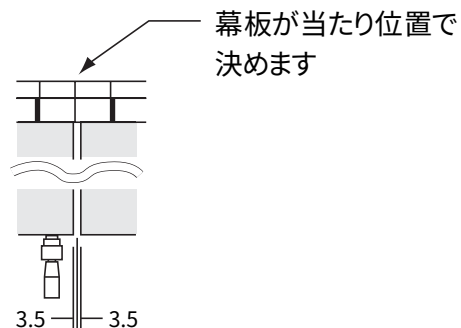
3 ご使用方法

デスクの配置

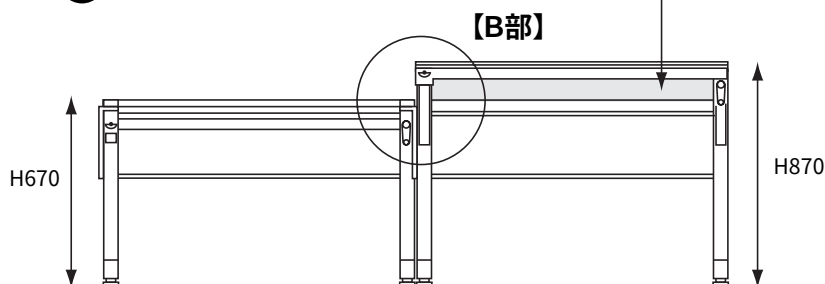
- 幕板を当てて、天板のスキマが前後共に均等なスキマ（片側3.5mm）になるように設置してください。
スキマが均等でないと昇降時に天板がスれて破損、故障の原因となります。
- 天板面が水平になるようにアジャスターを調節してください。
水平でない状態で昇降を行うと天板が他のものに接触して、破損、故障の原因となります。
- 対向方向には幕板を当てて位置決めをして下さい。



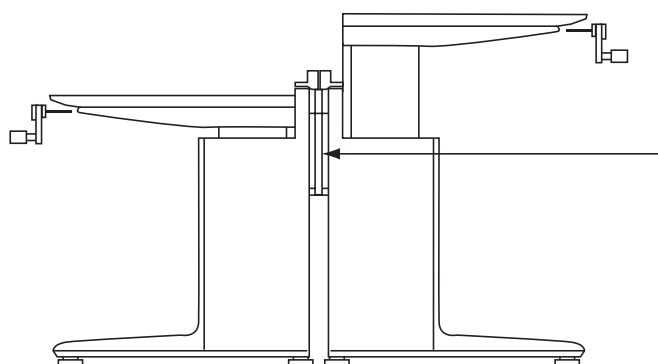
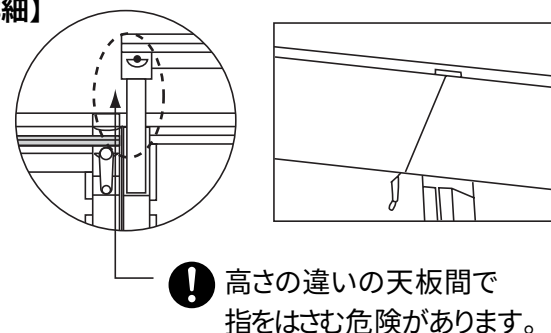
【A部詳細】



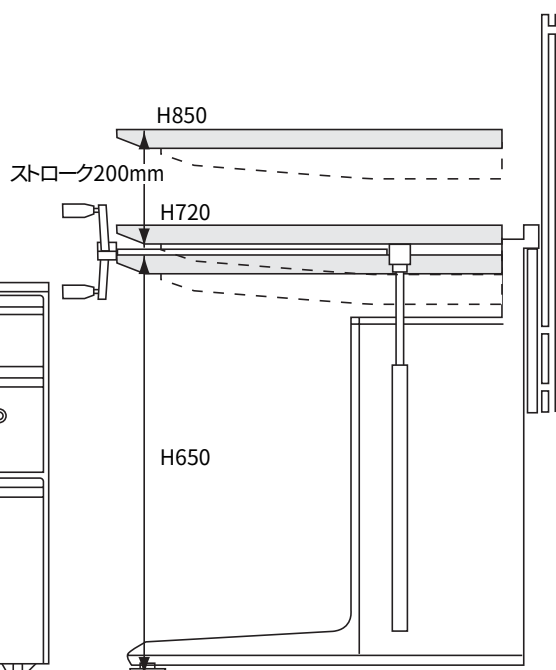
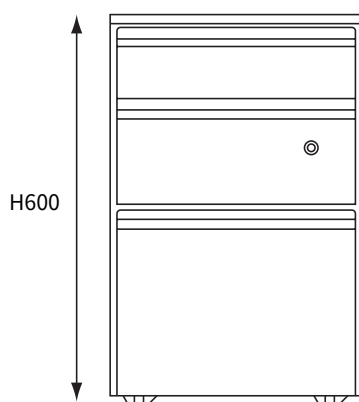
❗ 幕板と天板で指をはさむ危険があります。



【B部詳細】



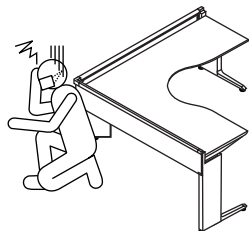
ワゴン（H600）が入っている場合、天板を最低高さまで下げるとデスクの奥側のビームにあたります。



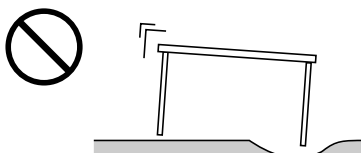
4 ⚠ 使用上の注意事項

⊘ このマークは禁止行為を表わします。 ⚠ このマークは行為の指示を表わします。

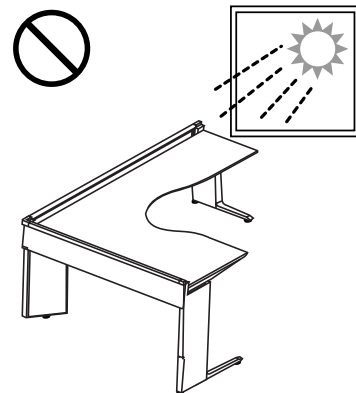
- ⚠ 製品の購入当初は化学物質の発散の多い事があります。暫くの間は、換気や通風を十分に心掛けて下さい。また、室内が高温（温度28℃、相対湿度50%超えが目安）になる場合には窓を締め切らないか、強制換気をして下さい。



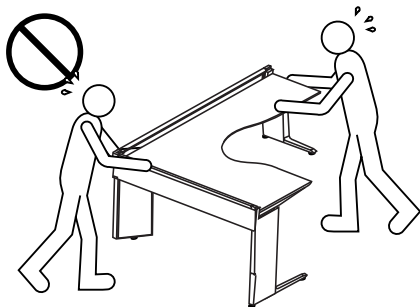
- ⚠ フロアーに凹凸があるときはそのまま置かないでください。引出しの開閉不良、施錠、ラッチの不良の原因になることがあります。アジャスターでレベルを調節して水平に設置してください。



- ⚠ 直射日光が当たるところでの使用はさけてください。変色などの原因になります。



- ⚠ レイアウト変更時の移動・据付けは、ご自分でなさらず、お買求め先の弊社担当者にお申し付けください。



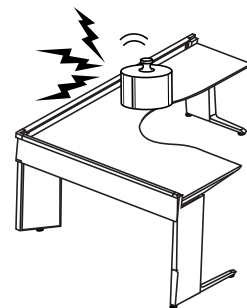
- ⚠ 天板や引出し・棚板には、耐荷重以上の物を収納しないでください。本体の転倒や変形の原因になります。

● 荷重は1カ所に集中させないようにして収納してください。

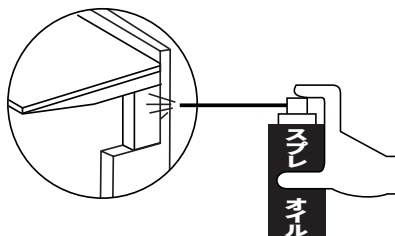
■天板・オプションの耐荷重

（天板・オプションの全体面に等しくのせた場合です。）

天板	60kg
オプション	
ハンギングバー	30kg
シェルフ	20kg
セカンダリー天板	5kg



- ⚠ スライド部分などの可動部には、油をささないでください。故障や収納物の汚れの原因になります。



オプション

- 天板上下昇降用ハンドル ■セカンダリー天板 ■デスクパネル ■ハンギングバー
■シェルフ ケーブルガイド

※上記はオプションの一例です。詳しくはカタログをご覧ください、お買求め先の弊社担当者にお申し付けください。

5 お手入れ

通常のお手入れ

柔らかい布で乾拭きしてください。

ひどく汚れた場合

中性洗剤を薄めた液を柔らかい布に浸し、よく絞って拭き取り、その後乾いた柔らかい布で十分に乾拭きしてください。



シンナー、アルコール類の使用は避けてください。変色する場合があります。

6 故障かな?と思ったら

不 具 合	原 因	処 置
上下に昇降しない。	ワゴン等天板・ビームの下に物がある。	ワゴン等を移動させてください。
	ハンドルが奥まで差し込まれていない。	ハンドルを奥まで差し込んでください。
	高さが上限・下限まで昇降している。	上限・下限の確認を行ってください。
コンセントに電気が来ない。 (電源コンセント類を使用の場合)	電源プラグが外れている。	電源プラグを確実に差し込んでください。
	電源のヒューズ、ブレーカーが切れている。	容量オーバーなど、原因を調べてください。

△ 以上の処置をしても直らない場合は、お買求め先の弊社担当者、またはイトーキお客様相談センターまでご連絡をお願いいたします。

品質表示

機種	平 机	L型オペレーションデスク	120° オペレーションデスク
項目			
寸法 (単位:mm)			
幅	1400 1600 1800	1600 1800	1100
奥行き	660		
高さ	650~850		
重量 (単位:kg)	49 53 57	79 87	66

機種	デスク
項目	
構造材	
天板	合成樹脂化粧パーティクルボード(メラミン樹脂)+ABS樹脂
脚本体	金属<鋼>+ 金属<アルミ>
アジャスター	ポリプロピレン+ 金属<鋼>
ビーム	金属<鋼>+ 金属<アルミ>
表面仕上げ	アクリル樹脂塗装 又は ウレタン樹脂塗装

「家庭用品品質表示法」にもとづく表示

保証の明細

この度はイトーキ製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。お使いの弊社製品が、取扱説明書、本体添付のラベル等の注意書による正常なご使用状態のもとで故障した場合、下記保証期間をご参照のうえ、お買い上げ販売店へご連絡ください。

■保証項目

●保証期間は、「社団法人日本オフィス家具協会」のガイドラインに準拠して、お買い上げの日から下記の年限とさせていただきます。

1年保証	外観表面仕上げ	塗装・クロス・樹脂パーツ等の変色、褪色、摩耗
2年保証	機 能	引出し・扉の開閉機構、錠前、キャスター、アジャスター、昇降機構
3年保証	構 造 部 材	主材の変形・割れ・破損、天板・化粧板の浮き・割れ

※保証項目は、各機種共通とさせていただきます。

●保証期間経過後の修理については、有償とさせていただきます。

■保証書の発行

別途、保証書をご入用の場合は、お買求め先の弊社担当者にお申しつけください。

■保証対象外の場合

- 火災・天災による故障の場合。
- 改造またはご使用者の責任に帰すると認められる故障の場合。

■部品の保有期間について

- 補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後5年間です。
- ※仕様については予告なしに変更する場合があります。

■製品と修理(修理の範囲・修理に必要な期間)に関するお問い合わせ

イトーキお客様相談センター ☎0120-164177 🌐<http://www.itoki.jp/>

■取扱説明書を紛失した場合

上記イトーキお客様相談センター、またはお買求め先の弊社担当者にお申しつけください。

製品の廃棄について

不要になった製品の引き取りをご希望の場合は、お買求め先の弊社担当者、またはイトーキお客様相談センター ☎(0120-164177) までご連絡ください。適切な業者を紹介します。回収した製品は、適正にリサイクルされます。